（１）建築内部空間の視環境の印象に関する研究

住宅やオフィス、学校の教室、複合施設等の様々な建築を対象として、その内部空間の天井高や窓の大きさおよび窓の外からもたらされる眺望や室内照明や採光条件による光環境等に着目し、これらの要素が空間利用者に与える開放感や落ち着き感といった心理的印象や空間への満足度、さらには空間内の人の行動や作業における知的生産性について研究を行っている。

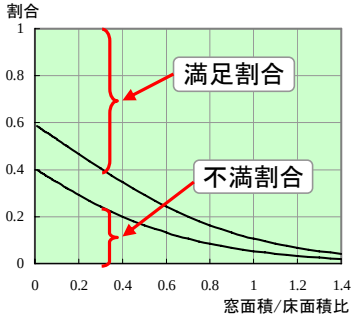


図 窓の開口率と満足度の関係

（２）建築や都市空間の外部印象に関する研究

高層建築物の外観や都市街路を対象とし、様々な価値観や評価の着眼点のある景観の印象評価の手法の開発を行っている。また、心理印象として建物から受ける圧迫感や、街路空間全体の開放性に着目し、建築や都市空間の形状とこれらの印象との関係性について、実空間評価やＶＲシミュレータ等を用いて検討を行い、都市政策への還元を試みている。



図 CG による開放性の印象評価